

## 建築・都市デザイン学部 建築・都市デザイン学科 建築学系（理工学部 建築学科を兼務）

氏名		職位	最終学歴	学位	所属学会	専門分野	研究テーマ	研究業績
崔 琥	CHOI Ho	教授	東京大学大学院 工学系研究科 建築専攻 博士課程修了	博士（工学） （東京大学）	日本建築学会／日本コン クリート工学会／日本地 震工学会	建築構造実験／建築物の 地震応答解析／地震被害 調査／微動計測	鉄筋コンクリート造建築 物の耐震性能評価手法に 関する研究／津波避難ビ ルの構造設計に関する研 究／組積造建築物の耐震 性能評価に関する研究／ 地震被害を受けた建物の 応答評価手法の開発に関 する研究	（1）研究業績一覧 1）研究業績リスト [1] 査読付き研究論文 英文論文 Y. Yang, K. Matsukawa, H. Choi, Y. Nakano : Study of the Residual Axial Capacities of Shear-Damaged RC Columns, Part 2. Experimental Verification of an Evaluation Model, Advances in Structural Engineering, 18 August
脇坂 圭一	WAKISAKA Keiichi	教授	東北大学大学院 工学研究科 都市・建築学専攻 博士課程後期修了	博士（工学） （東北大学）	日本建築学会／北欧建 築・デザイン協会／JIA 日本建築家協会	建築計画（空間認知）／ 建築意匠（作品論、作家 論、北欧近現代建築）／ 都市計画（キャンパス計 画、施設マネジメント、 コミショニング、防災 建築街区、中心市街地活 性化）	建築空間における空間認 知に関する研究／施設マ ネジメント手法としての コミショニングに関す る研究／北欧の建築家に 関する作品論および作家 論／大学キャンパスにお ける交流空間に関する研 究／地方都市中心市街地 における防災建築街区の 更新手法に関する研究	1) 科研費 挑戦的萌芽「企画から運用までの性能検証手法としての 建築トータルコミショニングの開発」377万円, 2015/4～ 2017/3、 2) 大林財団研究助成「ヨーン・ウツソンとアルネ・ヤコブセン の建築思想と空間構成からみた建築史における位置付けに関する 研究」60万円, 2016/4～2017/3、 3) LIXIL住生活財団研究助成「不均質さが生む快適性～気流・光・ 熱と心理的評価からみた環境デザイン手法の提案」98万円, 2017/11～2019/1、
渡辺 英義	WATANABE Hideyoshi	教授	東京理科大学大学院 工学研究科 建築学専攻 修士課程修了	博士（工学） （東京理科大学）	日本建築学会／日本コン クリート工学会／日本鉄 筋継手協会	建築構造／鉄筋コンク リート構造	コンクリート系構造の耐 震性能評価に関する研究 ／新材料や高強度材料を 用いたコンクリート系構 造部材の実用化研究／ブ レキャスト工法などの合 理化構工法の開発	・日本建築学会賞（技術）（2005, 2023） ・日本建築学会奨励賞（2006） ・日本コンクリート工学会賞（技術賞）（2002, 2009, 2023） ・国土技術開発賞（入賞）（2001, 2004）

## 建築・都市デザイン学部 建築・都市デザイン学科 建築学系（理工学部 建築学科を兼務）

氏名		職位	最終学歴	学位	所属学会	専門分野	研究テーマ	研究業績
長尾 亜子	NAGAO Ako	教授	東京科学大学大学院 環境・社会理工学院 建築学系 建築学コース 博士課程修了	博士（学術） （東京科学大学）	日本建築学会／東京都建築士会	建築意匠／空間デザイン	「建築のかたち」は様々な要因によって作り出されます。ウェルビーイングを実現する建築空間/まちの変容と「建築のかたち」/フェーズフリーなコミュニティハブとなる建築/防災とコミュニティデザイン/遠州遺産プロジェクト	・日本ディスプレイデザイン賞1998 優秀賞/ASIAN STYLE展 ・JCD賞1999 入選/フロムハート代官山 ・東京建築士会住宅建築賞 金賞/OH ・JCD賞2003 大賞/コウチ・マーケット（共同設計：大成優子） ・INAXデザインコンテスト 部門賞/スガモハウス ・あたたかな住空間デザインコンペティション 佳作/スガモハウス ・ぐんま総合情報センター設計提案競技 佳作 ・ニチハデザインコンテスト グランプリ/矢吹町中町第二災害公営住宅（共同設計：岩堀未来） ・日本建築士会連合会 奨励賞/矢吹町
田井 幹夫	TAI Mikio	教授	横浜国立大学 工学部 建設学科 建築学コース卒業 横浜国立大学大学院 都市イノベーション学府 博士課程在籍中	学士（工学） （横浜国立大学）	日本建築学会／日本建築家協会／東京建築士会	設計・意匠／空間論（身体から都市計画まで）	素材・構造と空間の関係性／中間領域論（行為と空間相互の連関）	・2003：三重県熊野古道センター（仮称）基本設計公募型プロポーザル 佳作入賞 ・2004：武蔵野市武蔵境新公共施設プロポーザルコンペ 1次審査通過（上位11選） ・2006：「KOKUEIKAN PROJECT」プロポーザルコンペ 1次審査通過（上位5選） ・2006：横浜市「象の鼻地区」再整備事業プロポーザルコンペ 1次審査通過（上位5選） ・2008：平成20年 山梨建築文化奨励賞 住宅部門 受賞 ・2009：横浜国立大学施設部主催 大学関係者対象コンペ「横浜国立大学橋のコンセプト・デザインコンペ」最優秀賞受賞
鍋島 佑基	NABESHIMA Yuki	教授	北海道大学大学院 工学研究院 空間性能システム専攻 博士後期課程修了	博士（工学） （北海道大学）	空気調和・衛生工学会／ 日本冷凍空調学会／計測・自動制御学会／日本建築学会	建築設備工学／建築環境工学	デシカント換気システムを中心とする省エネ空調システムの研究/ウェルネスを考慮したビル空調制御システムの研究開発/農業の省エネ化を目指したハイブリッドボイラーの研究開発	1. 鍋島佑基, 長野克則, 外川純也, 潜熱顕熱の完全分離処理を目指したデシカントシステムの実証試験, 日本冷凍空調学会論文集 Vol.36, No.3 (2019.09.30) 2. 鍋島佑基, 松浦大介, 木村竜士, 都築和代, 家庭用デシカントシステムの制御方式の提案と冬期導入効果の検討, 計測自動制御学会論文集, 第55巻第10号(2019.10) 3. 鍋島佑基, 大畑瑛悠, 都築和代, 望月要佑, 前田和毅, 冬季の避難所を模擬した睡眠環境における人の主観申告に関する研究, 日本建築学会環境系論文集, Vol.84,

## 建築・都市デザイン学部 建築・都市デザイン学科 建築学系（理工学部 建築学科を兼務）

氏名		職位	最終学歴	学位	所属学会	専門分野	研究テーマ	研究業績
石川 春乃	ISHIKAWA Haruno	准教授	早稲田大学大学院 理工学研究科 建設工学専攻 建築学専門分野 修士課程修了	修士（工学） （早稲田大学）	日本建築学会／空気調 和・衛生工学会／建築設 備技術者協会	建築環境工学／建築エネ ルギー利用と快適環境／ ZEB・ZEH	静岡の地域性と建築温熱 環境／建築物の環境性能 評価／地域周辺環境と建 築物の共生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・静岡県森林審議会 委員（H30/1/20～H32/1/19）</li> <li>・静岡県固定資産評価審議会 委員（H29.8.4 からH31.8.3）</li> <li>・静岡県地方港湾審議会 委員（H29/4/1からH31/3/31）</li> <li>・静岡市開発審査会 委員（H29.4.16～H31.4.15）</li> <li>・静岡市大規模小売店舗立地審議会 委員（30年4月01日～平成32年3月31日）</li> <li>・島田市役所周辺整備基本構想検討委員会委員（～現在）</li> </ul>
林 英昭	HAYASHI Hideaki	准教授	早稲田大学大学院 理工学研究科 建築学専攻 後期博士課程満期退学	博士（工学） （早稲田大学）	日本建築学会／建築史学 会／都市史学会	建築史／伝統木造建築／ 東洋建築史	伝統木造建築の設計技術 ／ベトナムの伝統木造建 築／アジアの少数民族の 建築文化	<ol style="list-style-type: none"> <li>1_林英昭, 中川武, レ・ヴィン・アン「伝統的設計技術における屋根勾配と平面寸法 ベトナム中部の伝統家屋の設計技術の特質（その1）」『日本建築学会計画系論文集』日本建築学会, 第74巻, 第638号, pp.945-954, 2009.4</li> <li>2_伊藤毅・中川武編, 大田省一, 初田香成, 赤松加寿江, 林英昭著『フエーベトナム都城と建築-』中央公論美術出版, 2018.3</li> <li>3_中川武・溝口明則・白井裕泰・林英昭ほか『アジアの仏教建築』丸善出版, 2023.8</li> </ol>
エ ルドンオチル	E RIDENGAOQIER	講師	三重大学大学院 工学研究科 システム工学専攻 博士後期課程修了	博士（工学） （三重大学）	日本建築学会／日本コン クリート工学会／日本土 木学会／Asian Concrete Federation	建築材料／非破壊検査	ポーラスコンクリート／ セルロースナノファイバ を用いたコンクリート／ カーボンニュートラルコ ンクリート／AIによる品 質評価／建築材料の非破 壊検査	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) Ridengaoqier E, Shigemitsu Hatanaka, Phommahaxay Palamy, Satoshi Kurita, Experimental study on the porosity evaluation of pervious concrete by using ultrasonic wave testing on surfaces, Construction and Building Materials, Volume 300, 2021, 123959, ISSN 0950-0618</li> <li>2) Ridengaoqier E, Shigemitsu Hatanaka, Prediction of porosity of pervious concrete based on its dynamic elastic modulus, Results in Materials, Volume 10, 2021, 100192, ISSN 2590-048X,</li> <li>3) 細矢 仁, 今本 啓一, E Ridengaoqier, 清原 千鶴, 超薄肉プレキャストプレストレスト部材を用いた建築の空間有効化及び廃材削減事例, 日本建築学会技術報告集, Vol. 31, No.77, pp.444-448, 2025.2</li> <li>4) 根路銘 安史, 今本 啓一, 小田島 由梨, E Ridengaoqier, 清原 千鶴, 崎原 康平, 木野瀬 透, CHEN Junye, 高炉セメントC種を用いた島嶼国大宜味村役場旧庁舎のコンクリート調査, 日本建築学会技術報告集, Vol. 31, No.77, pp.36-39, 2025.2</li> </ol>